

2025. 10. 17

飯田保健所管内で有毒きのこ「ツキヨタケ」による食中毒が発生しました

本日、飯田保健所は有毒きのこ「ツキヨタケ」を食べたことによる食中毒について発表しました。

患者は、このきのこを食べた1グループ8名中の8名で、全員快方に向かっています。

なお、患者は「ツキヨタケ」を食用の「ウスヒラタケ」と間違えて調理、喫食していました。

次のポイントに注意して有毒きのこによる食中毒を防ぎましょう。

[有毒きのこによる食中毒の防止のポイント]

- わからないきのこは「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」
- 食べられるきのこの特徴を完全に覚える
- わかっていても、もう一度よく確認する
(毎年採って食べているきのこでも、同じ時期や場所に、類似した毒きのこが生えている場合があります。)
- 誤った言い伝えや迷信を信じない。
 - × 「柄が縦に裂けるきのこは食べられる」
 - × 「ナスと一緒に煮ると毒消しになる」

もし、きのこ中毒だと思ったら、すぐに医師の診察を受けましょう。受診の際、原因と思われるきのこが残っている場合は、持参してください。

今回の食中毒の詳細については下記のアドレスをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/shokusei/happyou/ch251017.html>

- ◆もし、きのこ中毒だと思ったら、すぐに医師の診察を受けましょう。食べたものが残っている場合は、受診の際、お持ちください。

●内容に関するご意見・お問い合わせ先

- ・長野県庁健康福祉部食品・生活衛生課
電話 026-235-7155, FAX 026-232-7288, 電子メール shokusei@pref.nagano.lg.jp
- ・最寄りの保健福祉事務所（保健所）食品衛生相談窓口